

# 第 76 回国民体育大会バドミントン競技北海道予選会 兼 令和 3 年度北海道体育大会バドミントン競技会 開 催 要 項

1. 主 催 (公財) 日本スポーツ協会 (公財) 北海道スポーツ協会
2. 主 管 北海道バドミントン協会 苫小牧地区バドミントン協会
3. 後 援 スポーツ庁 北海道 苫小牧市 北海道教育委員会 苫小牧市教育委員会  
(公財) 苫小牧市スポーツ協会 苫小牧民報社
4. 期 日 令和 3 年 5 月 7 日 (金) ~ 9 日 (日)
5. 会 場 苫小牧市総合体育館 (〒053-0011 苫小牧市末広町 3-2-16 TEL0144-34-7715)
6. 種 目 少年男女ダブルス・シングルス、成年男女ダブルス・シングルス 計 8 種目
7. 競 技 日 程
 

5 月 7 日 (金)	競技説明	午前 9 時 0 5 分	
	競技開始	午前 9 時 1 5 分	少年男女複、成年男女複
5 月 8 日 (土)	競技説明	午前 9 時 0 5 分	
	競技開始	午前 9 時 1 5 分	少年男女単・複、成年男女単・複
5 月 9 日 (日)	競技開始	午前 9 時 0 0 分	少年男女単、成年男女単
8. 競 技 規 則 令和 3 年度 (公財) 日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程による。
9. 競 技 方 法 各種目ともトーナメント方式とし、3 位決定戦を行う。
10. 使 用 用 器 具 (公財) 日本バドミントン協会・審査合格用器具及び令和 3 年度第 1 種検定合格水鳥球を使用する。
11. 参 加 資 格
  - (1) 日本国籍を有する者で、国民体育大会に参加する意志があること。但し、次の者については、日本国籍を有しない者についても参加できる。
    - ① 在留資格が永住者であるもの。
    - ② 学校教育法第 1 条に規定する学校に在籍する学生または生徒で、在留資格が就学生、家族滞在については大会実施要項が定める申し込み締め切り時に 1 年以上在籍していること。在留資格が留学生の場合は参加できない。
  - (2) 北海道に令和 3 年 4 月 30 日以前から引き続き居住、勤務又は通学(大学生は除く)している者。但し、次の者はこの限りではない。
    - ① 成年の選手が属する都道府県として「ふるさと」を選択する場合。
    - ② 少年の選手が「一家転住」した場合。
  - (3) 第 74 回 (都道府県大会およびブロック大会を含む) において監督または選手として他の都道府県から出場した者は、次の場合を除いて出場することができない。
    - ① 令和 2 年度に学校教育法第 1 条に規定する学校を卒業した者。
    - ② 結婚または離婚に関わる者。
    - ③ ふるさと選手制度を活用する成年選手。
    - ④ 一家転住に関わる少年選手
  - (4) 令和 3 年度北海道バドミントン協会会員で地区負担金を納入した地区協会に所属し、下記の条件に該当する者
    - ① 北海道バドミントン協会推薦者、又は各地区協会推薦者
    - ② 少年種目に参加する者は平成 15 年 4 月 2 日以降に生まれた者。但し、中学生以下の生徒及び児童は参加できない。(強化委員会が推薦する中学 3 年生は除く)
    - ③ 成年種目に参加する者は平成 15 年 4 月 1 日以前に生まれた者
  - (5) 成年種目に参加する者は、参加数制限はないが、少年種目については次表の割当数と記載の推薦選手とする。但し、割当数に棄権があった場合は主管協会が補充できる。

地区 協会名	函 館	室 蘭	苫 小 牧	小 樽	札 幌	南 空 知	北 空 知	旭 川	名 寄	北 見	十 勝	釧 根	開 催 地	計
割当数	5	3	3	3	8	3	3	5	3	3	5	4	1	49

《少年種目推薦選手》※複では下記推薦選手でのペアの変更を認める。

- 男子ダブルス 西根寛弥③・高山悠大③、富樫柚月③・西野颯太③(札幌龍谷学園)、  
北條知優③・漆唯真③(札幌北斗)、齋藤誓弥②・宮崎光希②(札幌静修)  
池田侑輝③・岩間琉哉③(帯広大谷)、太田蓮③・菊地陸哉③(旭川実業)  
宇佐見慧③・宇佐見慈③(帯広大谷)、佐々木颯太②・伊藤彰悟②(旭川実業)
- 女子ダブルス 小原陽夏③・平元さや③、開発茉莉③・野上結菜③、山田桜生②・後藤李々子②(とわの森三愛)  
桜本和李③・山本穂乃花③(札幌静修)  
嶋村瑞希②・獅子原瑚桜②(旭川南)、前田来実③・中塩胡桃③、澤沼音里③・志摩紗希③(旭川実業)  
高橋あかり③・川等花菜③(旭川実業)
- 男子シングルス 富樫柚月③、西根寛弥③、西野颯太③(札幌龍谷学園)、齋藤誓弥②(札幌静修)  
太田蓮③、小島滉貴②、菊地陸哉③(旭川実業)、砂原泰斗③(帯広大谷)
- 女子シングルス 小原陽夏③、平元さや③、開発茉莉③、野上結菜③(とわの森三愛)  
土佐梨緒菜②、川等花菜③、澤沼音里③、志摩紗希③(旭川実業)

12. 参加料 少年一人1種目 2,500円、成年一人1種目 3,000円  
道スポーツ協会国体納入金 1,500円、傷害保険料 1,000円(道スポーツ協会に納入)
13. 申込締切日 令和3年4月20日(火)必着のこと。
14. 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、各協会一括し、下記大会事務局にデータと郵送で  
申し込むこと。また、参加料も各協会一括し、下記口座に振り込むこと。  
(申込先) 〒053-0807 苫小牧市青葉町1丁目1-1  
北海道苫小牧西高等学校 雨宮 雅幸(宛)  
電話 0144-72-3003 FAX72-2977  
(e-mail : [amemiya@hokkaido-c.ed.jp](mailto:amemiya@hokkaido-c.ed.jp))  
(参加料振込先) 北洋銀行苫小牧中央支店  
苫小牧地区バドミントン協会会長 遠藤 連  
店番号3710 口座番号4490737
15. 組合せ 令和3年4月25日(日)13:00から札幌市中島体育センターにおいて関係者立合いの上、  
大会レフェリー(競技役員長)・北海道バドミントン協会競技委員が行う。
16. 表彰 各種目とも第3位まで表彰する。
17. 宿泊 本大会は宿泊の斡旋はありません。
18. 備考 (1) 本会「国体選考基準」により、国体北海道選手を決定する。  
(2) 全国大会は、令和3年9月26日(日)～29日(水)三重県伊勢市で行われる。  
(3) 選手は、大会運営規程第23条により、色付き着衣の場合は、(公財)日本バドミントン協会  
審査合格品とし、背面表示を義務づける。その他の表示については同規程第24条の  
範囲内とする。  
(4) 審判については敗者地区責任制とします。ご協力をお願いします。  
(5) 前日の公式練習は12時からの予定です。(割当は別紙)  
(6) 大会期間中の体育館開館時間は午前8時の予定です。  
(7) 参加申込書に記載された個人情報、本大会の運営目的に利用し、それ以外の目的に利  
用することはありません。  
(8) 今大会は、新型コロナウイルス感染症対策として、公益財団法人日本バドミントン協会  
が作成したガイドラインに準じて、参加者および関係者の健康と安全の確保を最優先し  
下記のとおり実施します。  
①開閉会式は行わず、競技説明(7日および8日、朝の公式練習終了後～レフェリーからの  
諸注意、新型コロナウイルス感染症対策「競技・運営上の注意」参照)および表彰(随時)  
のみ行います。  
②入場制限をします。会場内への出入りは、原則試合当日に出場する選手および監督(顧問・  
コーチ)、大会役員、補助生徒(以下、大会関係者)のみとし、IDを必ず着用すること。  
ただし、シングルスに出場する選手については、大会前日および試合当日朝の公式練習日  
での練習パートナーの必要性を考慮し、そのパートナー1名の入場を許可します。その場  
合も、IDを着用すること。

- ③無観客試合とします。保護者等の入場はできません。
- ④コートサイドには、ラケット・タオル・ドリンクを入れるカゴは設置しないので、各自のバッグに入れて保管する。
- ⑤インターバルの時間は設定しますが、ボードは使用しません。
- ⑥次の書類を必ず提出して下さい。次の書類を必ず提出して下さい。
- 【提出書類A】健康状態確認シート一覧（男女別・学校およびチーム用）  
～大会前日公式練習日および大会初日の受付時に男女別に提出する。（両日提出）  
※チームに所属せずに成年種目にエントリーする者であっても、書類の中のチーム名欄に職場名・地区協会名等を記入して、【書類A】を提出すること。  
※各自、自宅（宿泊先）で検温を済ませておくこと。（入館時に検温する場合あり）
- 【提出書類B】健康状態確認チェックシート（個人用）  
～大会2日目以降は毎日朝、競技開始前に監督が学校単位・チーム単位で参加人数分をまとめて、受付または本部席に提出する。（2日目以降については、【書類A】の提出は不要）  
※役員については、大会前日公式練習日および大会初日から【書類B】のみ提出する。  
※各自、自宅（宿泊先）で検温を済ませておくこと。（入館時に検温する場合あり）  
※【書類A】・【書類B】は、主催者等で一定期間保管し、期間経過後はシュレッダー処理します。
- ⑦ホテル・旅館等に宿泊する場合は、大部屋を避けてシングルあるいはツインの部屋を手配するよう努め、宿泊施設の新型コロナウイルス感染症防止対策に従って下さい。
- ⑧移動手段として貸切バス等を利用する場合は、利用者は最小限の人員とし、できるだけ間隔を空けて座るよう配慮する。また、乗車中もマスクは着用すること。
- (9) 新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、この大会を中止にする場合があります。



公益財団法人JKA <http://keirin.jp/>

この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。  
競輪補助事業 <http://ringring-keirin.jp/>

